

# 例会報告



第2806回例会  
令和8年2月20日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町3-33-3 TEL 34-3988
- 会長 門前 庄次郎
- 幹事 杉山 和宏
- 会報委員長 堀 幸一郎

大垣共立銀行高山支店 4F

青少年奉仕委員会例会

## <会長の言葉>

現在冬季オリンピックをイタリアのミラノとコルティナで開催されています。連日テレビ・新聞等で報道されていますが、熱心に見られている方も多いんじゃないかと思います。日本の選手も頑張っていて、メダルラッシュも続いているようです。現在は金5個 銀7個 銅12個の24個という事だそうですが、前回より多く大活躍です。なぜオリンピックは注目され、多くの感動が生まれているのでしょうか。オリンピックだけでは無いと思いますが、冬季オリンピックに関して言えば、氷上や雪上で繰り広げられる競技は、一瞬の美しさと同時に、長年の努力の結晶でもあります。選手の皆さんは、この大舞台のわずか数分、あるいは数十秒のために、何年もの歳月を積み重ねてこられました。そこに華麗さとたくましさがあり、感動へと繋がる様に思います。



また、オリンピックは単なるスポーツの祭典ではありません。国や文化、言葉の違いを超えて、人と人が理解し合い、友情を深める平和の祭典でもあります。ルールを守り、相手を敬い、正々堂々と競い合う姿は、私たちの社会生活や事業の在り方にも通じるものですさらに印象的なのは、勝者だけでなく、敗れた選手にも惜しめない拍手が送られる光景です。観客と一体となったフェアプレー精神であり、これはロータリーの精神「4つのテスト」に繋がるところがあるように思います。そんな平和の祭典だからこそおかしはいけぬルールがあるようです。ウクライナのスケルトンの男子選手が今の戦争で命を落としたアスリート達の顔を画いたヘルメットを着用して競技に出ることが五輪憲章に抵触するとして、失格になりました。IOCのコベントリー会長は、涙ながらに翻意を促しましたが、「追悼の意で有り政治的なものではない」と意志を変えなかったとの事です。この結果が正しいのか分かりませんが、今月は「平和構築と紛争予防月間」です。平和の大切さを改めて考えてみたいと思います。

## ◎ガバナー事務所より

ガバナーノミニー決定宣言  
2028-29 年度ガバナーノミニー  
松波 和寿 (まつなみ かずとし)

## ◎2025-26 年度河合ガバナー事務所より

クラブリーダーシップ・ラーニングセミナーご案内

## ◎一般社団法人ロータリーの友事務所より

2026-27 年版 ロータリー手帳お買い上げのご案内

## ◎高山田城ライオンズクラブより

結成 55 周年記念大会開催のお知らせとお願い  
日 時：11月1日(日) 受付 12:30 より  
式典 13:30 開始 祝宴 17:00 終了予定

## <例会変更>

高山 RC・・・日 時：8年3月5日(木)  
理 由：茶道体験例会のため  
場 所：桜山八幡宮 参集殿

日 時：8年3月19日(木)  
理 由：規定休会

## <受贈誌>

- ロータリー米山記念奨学会より  
ハイライトよねやま vol. 311
- 高山中央 RC より 2025-26 年度濃飛グループ IM 報告書
- 高山市民憲章推進協議会より 令和8年度 花苗の申込ご案内
- 高山 RC より会報
- 下呂 RC より会報
- (株) ラグーナテンボスより  
「2026 年度平日団体プラン」のご案内
- 岐阜県環境エネルギー生活部人権施策推進課 人権啓発係より  
「人権だより N0104」

## <幹事報告>

### ◎国際ロータリー

#### 第2630地区事務所より

次期会員増強ラーニングセミナー  
2026 開催のお知らせ

#### <出席要請者>

次期クラブ会長、  
次期クラブ会員増強関連委員長、  
クラブ新会員 (入会3年未満)

※上記の中から、各クラブ2~3名のご登録を  
お願い申し上げます。

日時：2026年5月9日(土)  
受付9時30分 点鐘 10時00分 終了15時00分  
場所：『都ホテル岐阜長良川』2F ボールルーム  
岐阜市長良福光 2695-2 TEL: 058-295-3100  
登録料：お一人様 ¥6,500- 【4月24日(金)迄】



## <出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
30名	-	30名	40名	78.94%

# 例会報告

## ◎賀寿紹介

傘寿 斎藤 章さん

1月11日 新年会ご欠席



## ◎在籍周年記念表彰

榎坂 純一 10年  
(2月6日ご欠席)



## ◎結婚記念日

杉山 和宏  
H15. 2. 23  
(2月6日ご欠席)



## <本日のプログラム>

青少年奉仕委員会  
委員長 田邊 淳

高山市小中学校長会 中学代表  
日枝中学校長 牛丸 勝 先生に  
お越しいただきました。



高山市小中学校長会  
中学代表  
日枝中学校長 牛丸 勝 先生

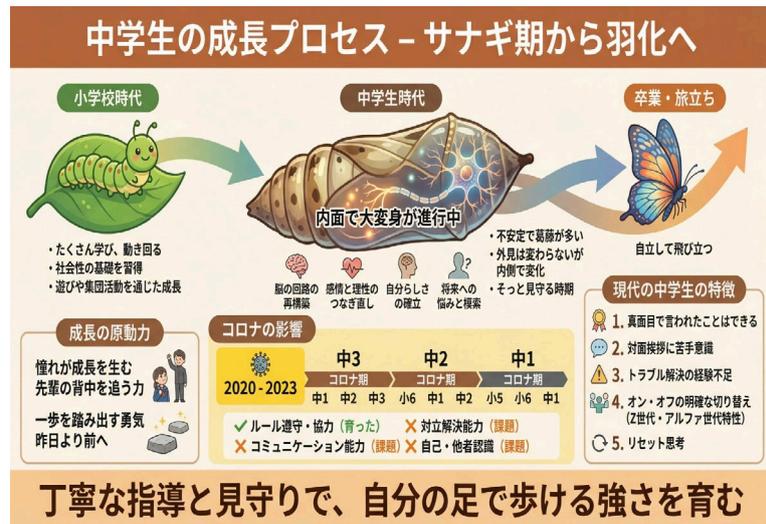


今回の例会では、高山市立日枝中学校長の牛丸 勝校長より、「学校から見える景色」をテーマに、現在の中学生の姿や成長について、大変示唆に富むお話をいただきました。

牛丸校長はまず、中学生という時期を「さなぎ」に例えられました。幼虫が一度体の中を溶かし、新しい姿へと生まれ変わるように、中学生も外見には見えなくとも、内面では大きな変化が起きています。感情や理性の回路が再構築され、自分の生き方を模索する大切な時期であり、不安定さや葛藤を抱えやすい年代でもあります。そのため、大人が焦らず、温かく見守る姿勢が重要であると語られました。近年の生徒の様子については、「良い子が多い」という印象がある一方で、挨拶が十分にできなったり、友人間のトラブルを自分たちで解決できなかったりする場面も見られるとのことでした。活動時には大きなエネルギーを発揮するものの、熱意が長続きしないこともあり、言葉と行動の間に差を感じる場面もあるそうです。その背景として挙げられたのが、新型コロナウイルス感染症の影響

です。現在の中学生が小学校時代を過ごした時期は、感染拡大と重なっていました。本来であれば、遊びや行事、集団活動を通して培われる社会性や対話力、対立を解決する経験が十分に積み重ねられる時期でしたが、それが制限されていた可能性があります。また、デジタル環境に囲まれて育った世代の特徴についても触れられました。「うまくいかねばリセットできる」という感覚が自然に身についており、オンとオフの切り替えが明確である反面、物事を継続する力が育ちにくい傾向があるとのことでした。本来、中学校は「憧れ」が成長の原動力となる場です。先輩の姿を見て、「あのようにになりたい」「超えたい」と思うことで、学校全体のレベルが高まっていきます。しかし、コロナ禍により、こうした縦のつながりや伝統が一度途切れ、目指すべき姿を描きにくい状況が生まれました。一方で、体育大会や合唱などの学校行事では、生徒たちは素晴らしい力を発揮しています。AIを活用した応援歌の制作など、新しい取り組みも、生徒の意欲向上につながっています。また、挨拶活動に取り組んだ生徒の事例も紹介されました。継続の難しさを経験しながらも、経験の積み重ねの大切さを改めて実感されたそうです。最後に牛丸校長は、背景を理解し、寄り添いながら支えていくことの重要性を強調されました。学校と地域が連携し、子どもたちの成長を共に支えていくことの大切さを改めて感じさせていただいた、大変意義深い卓話となりました。

## 【参考資料】中学生の成長プロセス図



# 例会報告

## <ニコニコボックス>

### ●門前 庄次郎さん・田中 晶洋さん・田邊 淳さん

本日のゲスト 高山市立日枝中学校 牛丸 勝校長先生のご来訪を心より歓迎いたします。後ほどの卓話よろしくお願ひいたします。義務教育9ヵ年皆出席表彰の時期となりました。春まであと少しです。

### ●挾土 貞吉さん

牛丸校長先生 来訪歓迎いたします。  
風雪に耐え皆勤した生徒さん誉めてあげてください。

### ●田近 毅さん

浜に住む孫娘が岐阜大学医学部に合格しました。  
喜びをニコニコへ

### ●齋藤 章さん

長い間お休みさせていただきました。  
数々のお気遣いありがとうございました。  
また元気に頑張ります。

### ●下屋 勝比古さん

本日 龍華保育園で相撲大会の審判をして来ました。  
豆力士の元気な姿に元気をもらいました。

### ●塚本 直人さん

今朝の冷え込みは厳しかったですが、陽射しは春のようです。  
皆さま寒暖差にはお気を付けください。  
3月15日に第23回零宮祭が開催されます。  
毎年多くの皆さまにご協賛いただき心より感謝いたします。  
本年もご協力お願い申し上げます。

### ●野尻 陽子さん

先日のワインの会にはたくさんの皆様にご出席いただき  
ありがとうございました。  
また当日 誕生日のケーキまでご用意していただき、  
とても感激いたしました。  
ありがとうございました。  
次回のワイン会も是非ご参加ください。

### ●伊藤 松寿さん・岡田 贊三さん・内田 幸洋さん 古橋 直彦さん・米澤 久二さん・田中 武さん 鴻野 幸さん・垣内 秀文さん・田中 晶洋さん 堀 幸郎さん・大屋 尚史さん・佐藤 貴史さん 周 光大さん

ミラノ・コルティナ冬季五輪が開催され日本選手の活躍は大変素晴らしいです。本日はいよいよ高山市石浦町出身で山王小・日枝中・高山西高校を卒業された 新井 真季子さんが、スキークロスに出場されます。  
みんなで応援をしましょう!!!

